

**令和5年度**

**家庭学習における  
ICTの活用事例集  
＜十勝版＞**



**令和6年3月**

**十勝教育局教育支援課義務教育指導班**

# 令和5年度 家庭学習におけるICTの活用事例集 〈十勝版〉

## 目 次

本事例集について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1

### 各小・中学校の実践

授業と連動した課題を解決する取組・・・・・・・・P2

音更町立音更小学校の実践

音更町立鈴蘭小学校の実践

学習の計画・記録等を作成する取組・・・・・・・・P3

帯広市立緑丘小学校の実践

帯広市立帯広第五中学校の実践

放課後等における各種ソフトを活用する取組・・・・・・・・P4

中札内村立中札内中学校の実践

池田町立池田小学校の実践

# 本事例集について

ICTを効果的に活用した家庭学習の取組を推進している学校の実践事例をまとめました。

家庭学習の意義やねらいに応じて、一層効果的にICTを活用することができるよう、自校の家庭学習における取組等の検証・改善の際に本事例を活用願います。

## ○ 本事例集の構成

北海道教育委員会「令和5年度小・中学校教育課程改善の手引き」における「ICT端末等の活用に向けて」に示すステップとの関連を明示しています。

### ICT端末活用ステップ3

### 授業と連動した課題を解決する取組

音更町立音更小学校の実践

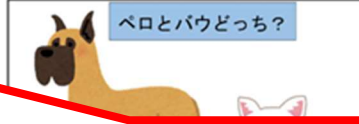
活用したツール：Google Classroom

#### <目的>

次時の授業の学習課題について考える家庭学習を通して、学習内容に対する興味・関心を高めたり、疑問等をもたせたりすることにより、主体的に学ぶ態度を育成する。

#### <取組とポイント>

- Google Classroom にアップされた次時の授業に係る動画を視聴し、その動画について、児童が自身の考えを提出した。
- 「感想を付箋機能で入力しよう」「どのように解決するか、スライドに入力しよう」等、授業内容によって学習課題を設定した。
- 次の日の授業で、児童の考えを全員で共有したり、グラフにまとめることにより、児童の考えを整理する工夫



各学校で設定した家庭学習の目的を明示しています。

#### 【言葉のもつ印象について理解を深める動画】



取組内容やICTの活用方法の具体と、目標に迫るための手立てや工夫を明示しています。

北海道教育委員会「令和5年度小・中学校教育課程改善の手引き」

「ICT端末等の活用に向けて」（授業以外）

- ステップ1・・・休み時間や放課後等における各種ソフトの活用
- ステップ2・・・学習の予定や計画等の作成、閲覧
- ステップ3・・・授業と連動した個別の課題を解決する家庭学習

## ICT端末活用ステップ3

# 授業と連動した課題を解決する取組

### 音更町立音更小学校の実践

活用したツール：Google Classroom

#### <目的>

次時の授業の学習課題について考える家庭学習を通して、学習内容に対する興味・関心を高めたり、疑問等をもたせたりすることにより、主体的に学ぶ態度を育成する。

#### <取組とポイント>

- Google Classroom にアップされた次時の授業に係る動画を視聴し、その動画について、児童が自身の考えを提出した。
- 「感想を付箋機能で入力しよう」「どのように解決するか、スライドに入力しよう」等、授業内容によって学習課題を設定した。
- 次の日の授業で、児童の考えを全員で共有したり、グラフにして提示したりすることにより、児童の考えを基に学習を進めるよう工夫した。



【言葉のもつ印象について理解を深める動画】



【動画を参考に、最強モンスターをつくらう】の児童の作品】

### 音更町立鈴蘭小学校の実践

活用したツール：スライド、Web 検索

#### <目的>

授業の学習内容を基に調べ学習を行う家庭学習を通して、児童自身が学びを広げたり、深めたりすることにより、学習内容の深化を図り、主体的に学ぶ態度を育成する。

#### <取組とポイント>

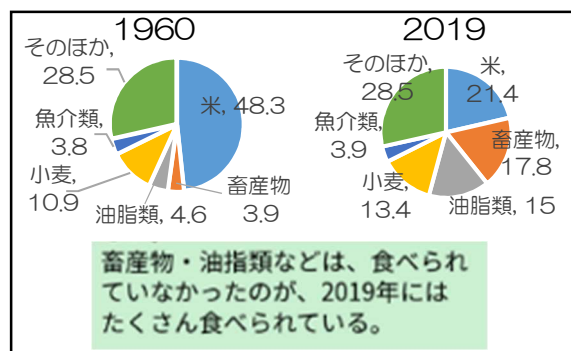
- スライド機能を活用し、授業で学習したことをまとめ直したり、Web 検索で発展的な内容について調べ学習を行ったりする家庭学習に取り組んだ。
- 探究的な学びを重視し、児童が興味・関心をもったことや自身の課題について、主体的に取り組むこととした。
- 授業の終末に、児童の新たな疑問が生まれるような発問を設定することにより、児童自身の探究的な学びの充実を促した。

農業、林業、水産業で働いている人の数が少なくなっていて、工場などで働いている人たちの人数はあまり変わらない。  
商業などで働いている人たちの人数は増えている。

折れ線グラフでは全国田面積が300ha以上もあったのに今は、250ha以下に減っている。

全国の畑面積は1950年から2018年まであまり減っていない。

【児童が調べたことをまとめたスライド】



【グラフから読み取ったことをまとめたスライド】



## ICT端末活用ステップ2

# 学習の計画・記録等を作成する取組

### 帯広市立緑丘小学校の実践

活用したツール：スマイルネクスト

#### <目的>

家庭学習の取組を可視化し、自身の努力を自覚させることにより、主体的に家庭学習を取り組む姿勢を育成する。

#### <取組とポイント>

- ・A Iドリルの学習を記録する機能を活用し、家庭学習の内容を記録した。
- ・定期的に、自身の家庭学習の取組を文字言語で振り返る活動により、自覚化を図るとともに、取組内容や時間の改善を促した。
- ・家庭学習の取組が進まない児童に対し、教師が児童の記録を確認し、適宜、取組時間の目標や取組内容を児童と一緒に考える等、自己決定を促した。

最新のたし算とひき算		▼ステップ1			▼ステップ2			▼ステップ3			正答率
最新の日	正答率	問題1	2	3	問題1	2	3	問題1	2	3	正答率
2023/12/19	66%	○	○	×	-	-	-	-	-	-	-
2023/12/19	66%	○	○	×	-	-	-	-	-	-	-
2023/12/19	100%	○	○	○	-	○	○	-	○	○	○
2023/12/19	100%	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○

【A Iドリルを活用した家庭学習の記録】



【家庭学習を振り返る児童の様子】

### 帯広市立帯広第五中学校の実践

活用したツール：スタディサプリ

#### <目的>

家庭学習の生徒自身の取組を可視化し、自覚させることにより、計画的に家庭学習を取り組む習慣を育成する。

#### <取組とポイント>

- ・A Iドリルの学習を記録する機能を活用し、家庭学習の内容を記録した。
- ・目標の学習時間や取組内容を計画するとともに、記録を基に振り返ることで、自身の家庭学習の取組の改善点の自覚化を図った。
- ・全校生徒をグルーピングし、家庭学習の取り組み方等についてアドバイスし合う「つながるタイム」の取組等、計画的に家庭学習を行う全校的な風土が醸成されるよう工夫した。



【家庭学習の計画を立てる様子】



【「つながるタイム」にてアドバイスし合う様子】

## ICT端末活用ステップ1

# 放課後等における各種ソフトを活用する取組

### 中札内村立中札内中学校の実践

活用したツール：すらら

#### <目的>

児童一人一人の理解度に応じた家庭学習を通して、個別最適な学びの充実を図る。

#### <取組とポイント>

- 学習アプリ「すらら」の機能を活用し、つまずきに応じた問題に取り組む家庭学習を行った。
- 生徒会主催で、全校でAIドリルに一定期間取り組む「すららカップ」を企画するなど、学習意欲を高め合うことができるよう工夫した。
- 生徒の取組の様子を教師が同アプリの機能を活用して把握し、生徒一人一人ができたことや意欲的に取り組んでいることを価値付けるとともに、より高い目標を設定できるよう、生徒の自己決定を促した。



【AIドリルに取り組む生徒の様子】



【生徒会が作成し「すららカップ」のポスター】

### 池田町立池田小学校の実践

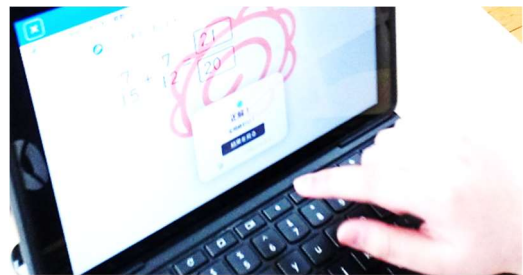
活用したツール：スマイルネクスト

#### <目的>

児童が課題を選択する家庭学習を通して、一人一人の理解度に応じた学びの充実を図る。

#### <取組とポイント>

- 国語、算数、理科、社会の中から児童が問題を選択し、家庭学習として取り組んだ。
- 児童の理解度に合わせ、問題を反復して解き直したり、発展問題にチャレンジしたりできるようにした。
- 家庭学習の進捗状況を教師が把握し、児童のできるようになったことや意欲的に取り組んでいる様子を学級内で紹介することで、自己肯定感を高めるとともに、他の児童の意欲付けを行った。



【スマイルネクストを活用して問題を解く様子】



【児童の取組を教師が紹介する様子】